

令和6年産(5年播)麦生育情報 No.5 (R6.4.8)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

(次回は5月中旬の予定)

滋賀県近江八幡市安土町大中 516 (TEL:0748-46-4391)

1 気象経過と生育状況

① 気象の経過 (彦根気象台、平成26年～令和5年の平均値との比較)

要素		平均気温	日照時間	降水量
期間				
2月	全般	高い	平年並	平年並
3月	上旬	低い	平年並	平年並
	中旬	低い	平年並	やや多い
	下旬	やや低い	かなり少ない	かなり多い

注) 平均気温 <±0.5℃:平年並、±0.5～1.0℃:やや高い(低い)、±1.0～2.0℃:高い(低い)、±2.0℃<:かなり高い(低い)
 日照時間 <±5hr:平年並、±5～10hr:やや多い(少ない)、±10～15hr:多い(少ない)、±15hr<:かなり多い(少ない)
 降水量 <±10mm:平年並、±10～20mm:やや多い(少ない)、±20～30mm:多い(少ない)、±30mm<:かなり多い(少ない)

② 生育状況【農業技術振興センター麦類作況調査(4月1日現在)より】

- 「びわほなみ」は平年に比べ、茎数は平年並み、草丈はやや長く、葉数は0.1枚多い。
- 「ふくさやか」は平年に比べ、茎数は平年並み、草丈はやや長く、葉数は0.1枚多い。
- 「農林61号」は平年に比べ、茎数はかなり多く、草丈は長く、葉数は0.4枚多い。

(表1、後掲グラフ)

- 「びわほなみ」と「ふくさやか」は出穂期を迎えており、生育の進展は平年並とみられる(表2、4月8日現在)。

表1 令和6年産(5年播)麦類作況調査の結果

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

品種名	年次	3/15 調査			4/1 調査		
		茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	葉数 (枚)
びわほなみ	令和6年産 (平年比)	854 (108)	42.7 (103)	8.4 (+0.2)	678 (96)	61.5 (105)	9.1 (+0.1)
	平年	789	41.6	8.2	709	58.8	9.0
ふくさやか	令和6年産 (平年比)	696 (110)	44.5 (117)	8.5 (+0.5)	596 (101)	60.8 (106)	9.0 (+0.1)
	平年	631	37.9	8.0	592	57.3	8.9
農林61号	令和6年産 (平年比)	870 (127)	44.6 (121)	8.3 (+0.4)	788 (126)	64.7 (117)	9.3 (+0.4)
	平年	687	36.3	7.9	626	55.1	8.9

※播種日:令和5年11月8日。 ※播種量は8kg/10a条播(条間25cm)。

※平年は平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

※「びわほなみ」の平年は平成28、30年～令和5年産(平成27、29年～令和4年播)の7年間の平均値。

☆ 4月1日現在の小麦の生育状況(農技センター作況調査)



「びわほなみ」



「ふくさやか」



「農林61号」

表2 令和6年産(令和5年播)麦類作況調査の生育時期

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

基準 播種日	びわほなみ						ふくさやか						農林61号						ニューサチホゴールデン			ファイバースノウ		
	11/5			11/20			11/5			11/20			11/5			11/20			11/5			11/5		
産年	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差															
出穂期	4/5	4/6	-1	未	4/14		4/8	4/9	-1	未	4/18		未	4/12		未	4/20		3/28	3/23	+5	未	4/13	
開花期	未	4/18		未	4/24		未	4/20		未	4/26		未	4/23		未	4/28		-	-	-	未	4/20	
成熟期	未	5/30		未	6/4		未	5/31		未	6/3		未	6/3		未	6/7			5/13		未	5/24	

※平年は、「農林61号」、「ふくさやか」、「ファイバースノウ」は10か年分(2014~2023年産)、「ニューサチホゴールデン」は4か年分(2020~2023年産)、「びわほなみ」は7か年分(2016、2018~2023年産)の平均値。

2 県内の状況

- 3月が低温で推移したため進んでいた生育は停滞し、平年並～やや早い程度の生育進度となっている。播種時期の早かった一部の「びわほなみ」では穂揃期を迎えている。
- 近年、11月上旬の気温が高い年が多く、今作も播種時期の早晩により生育の差が大きい。

3 今後の管理

(1) 排水対策

- 排水不良は根の伸長を妨げ、登熟期まで影響が及び、収量および品質低下を引き起こすので、溝に水がたまる場合には溝さらえを行うなど、**引き続き徹底した排水促進**に努める。

(2) 小麦の実肥施用

- 小麦の実肥は、開花期（出穂10日後頃）に窒素成分で3～4kg/10a施用する。
- ただし、茎数の少ないほ場（約300本/m²以下）では、2～3kg/10aに減らす。

(3) 赤かび病防除

- 小麦（びわほなみ）および六条大麦は、開花始め～開花期とその7～10日後頃に農薬を散布する。
- 小麦（びわほなみを除く）は開花始め～開花期に、二条大麦は穂揃い10日後頃に農薬を散布する。
- 農薬散布後に気温が高く曇雨天が続く場合は、防除効果を高めるため、直前の散布の7～10日後頃に**追加で農薬を散布する**。特に、「びわほなみ」では3回目の農薬散布に向けて準備する。

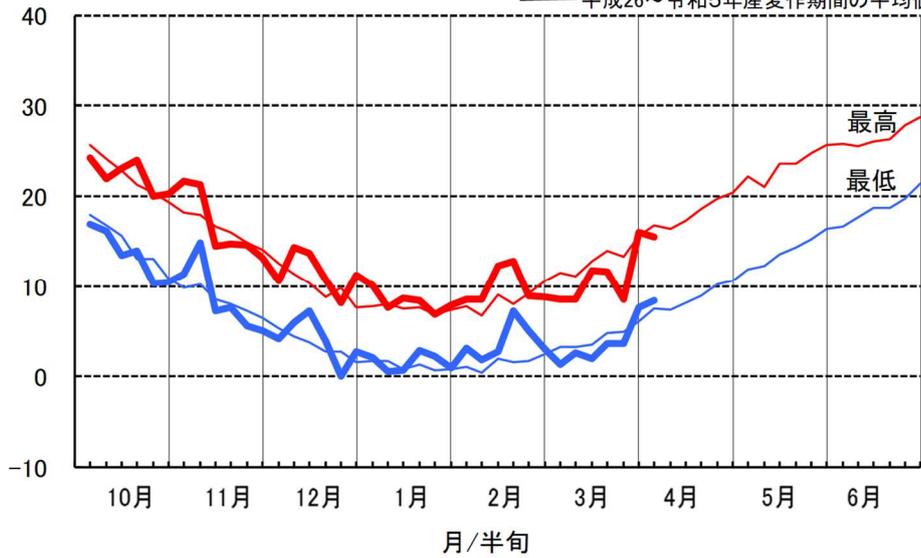
※今後の気温によって出穂や開花の時期は変動するため、出穂期、開花期の確認を早めに行い、実肥施用や赤かび病防除が適期に行えるように注意する。

【参考サイト】

農業技術振興センター	http://www.pref.shiga.lg.jp/nougicenter/
病虫害防除所	http://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/
彦根地方气象台	http://www.jma-net.go.jp/hikone/
早期天候情報	http://www.jma.go.jp/jp/soukei/

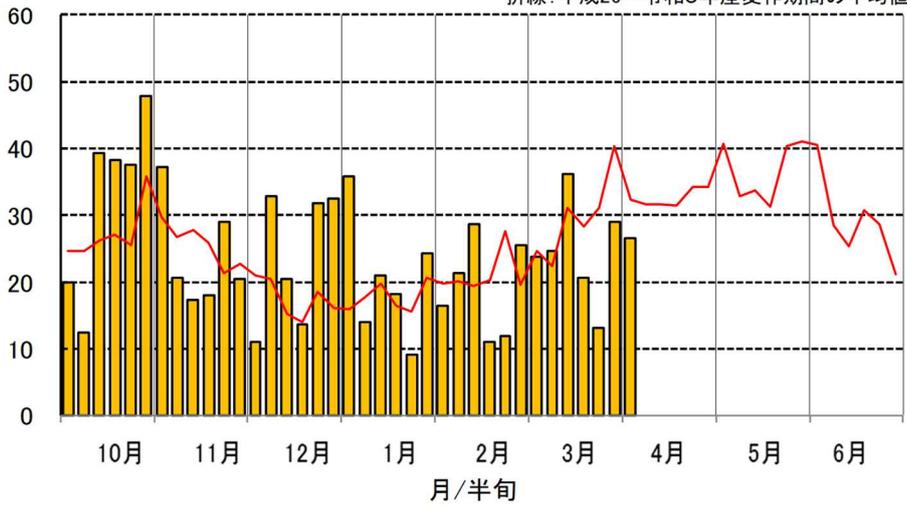
令和6年産(令和5年播) 麦作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)

(°C) 【気温の推移(最高気温、最低気温)】 棒線: 本年(令和6年産)
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



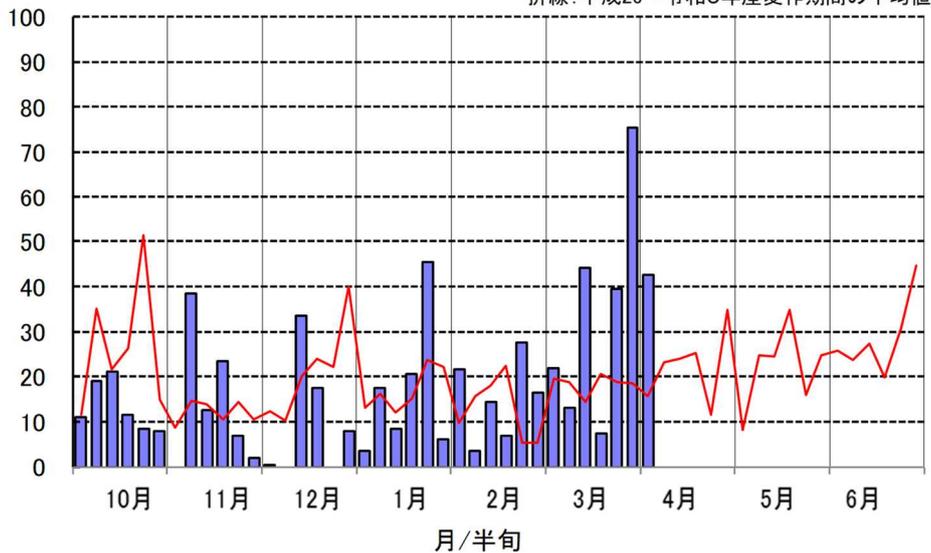
(hr) 【日照時間の推移】

棒線: 本年(令和6年産)
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



(mm) 【降水量の推移】

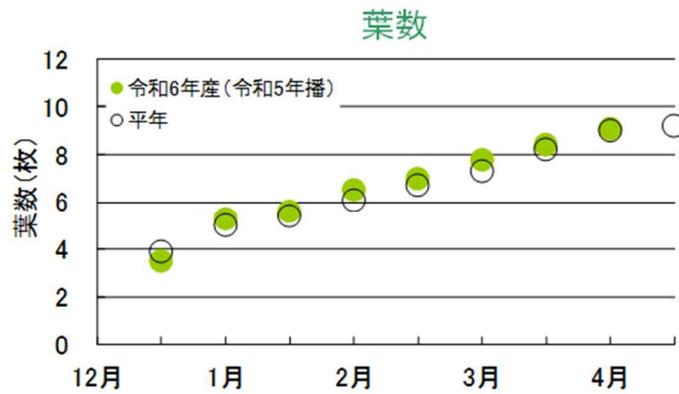
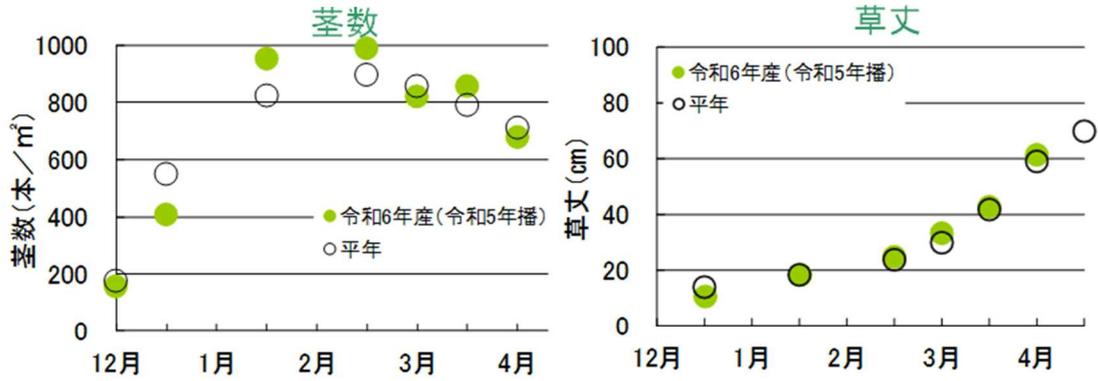
棒線: 本年(令和6年産)
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



令和6年産生育調査結果(1)

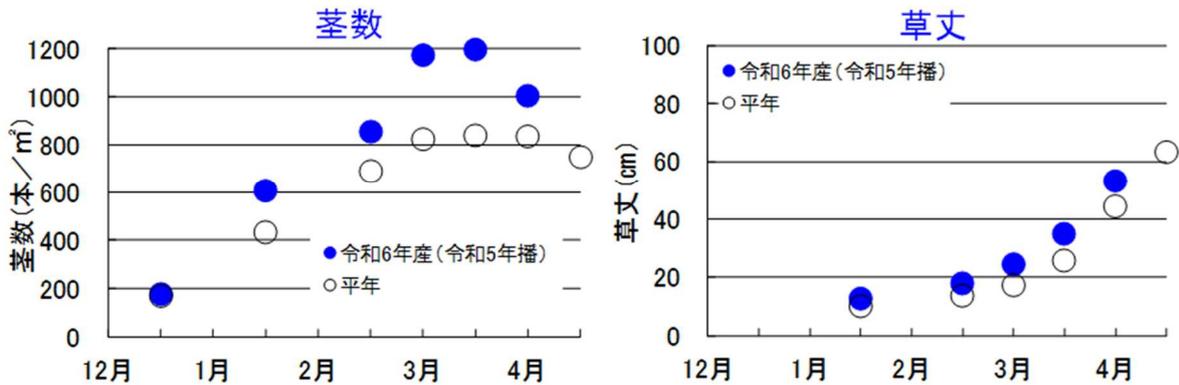
「びわほなみ」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

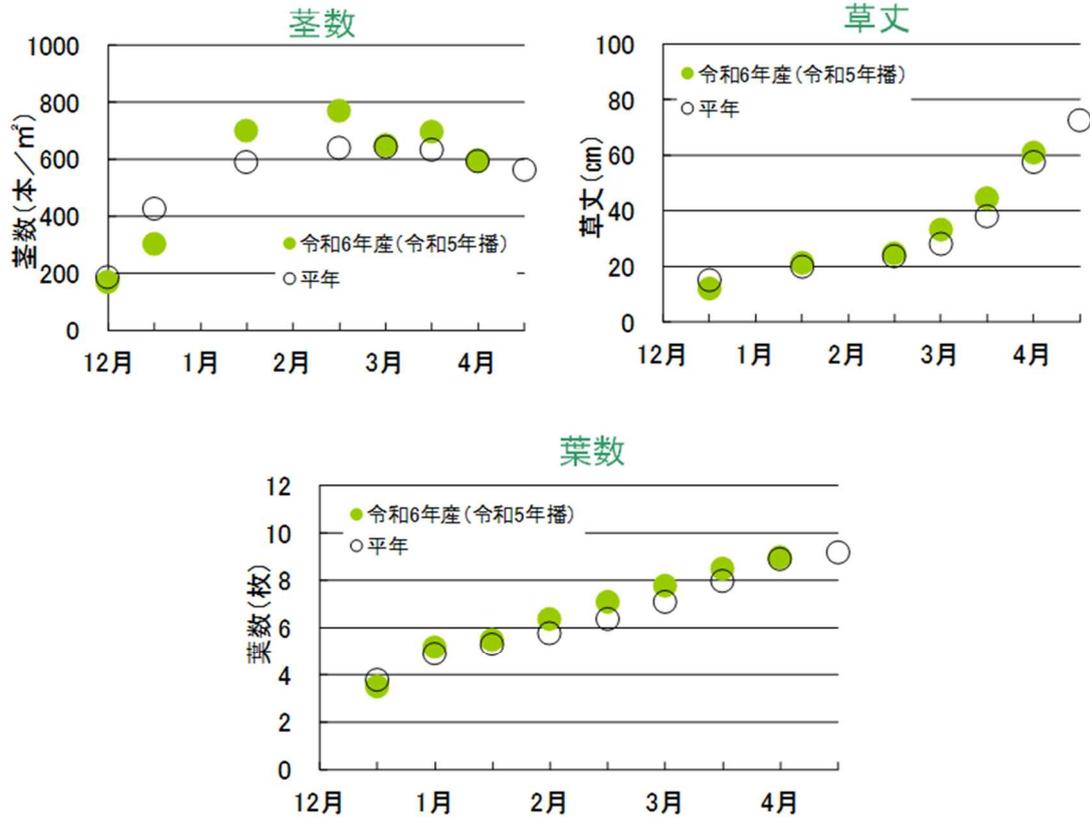


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28,30～令和5年産(平成27,29～令和4年播)の7年間の平均値。

令和6年産生育調査結果(2)

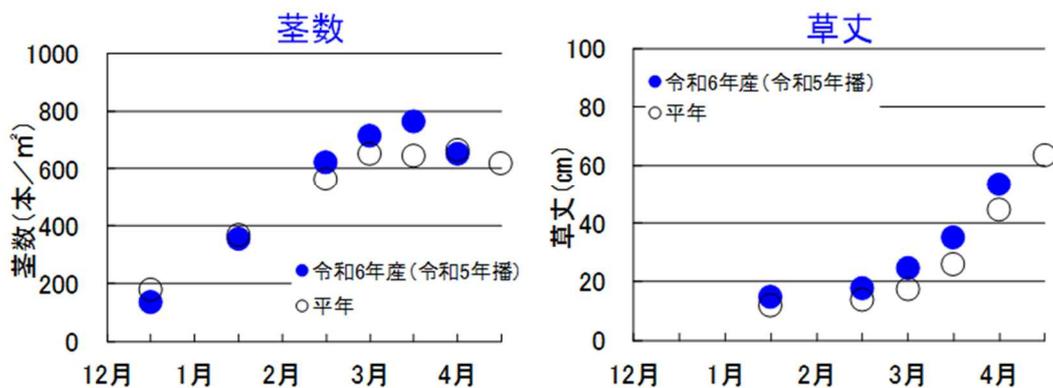
「ふくさやか」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

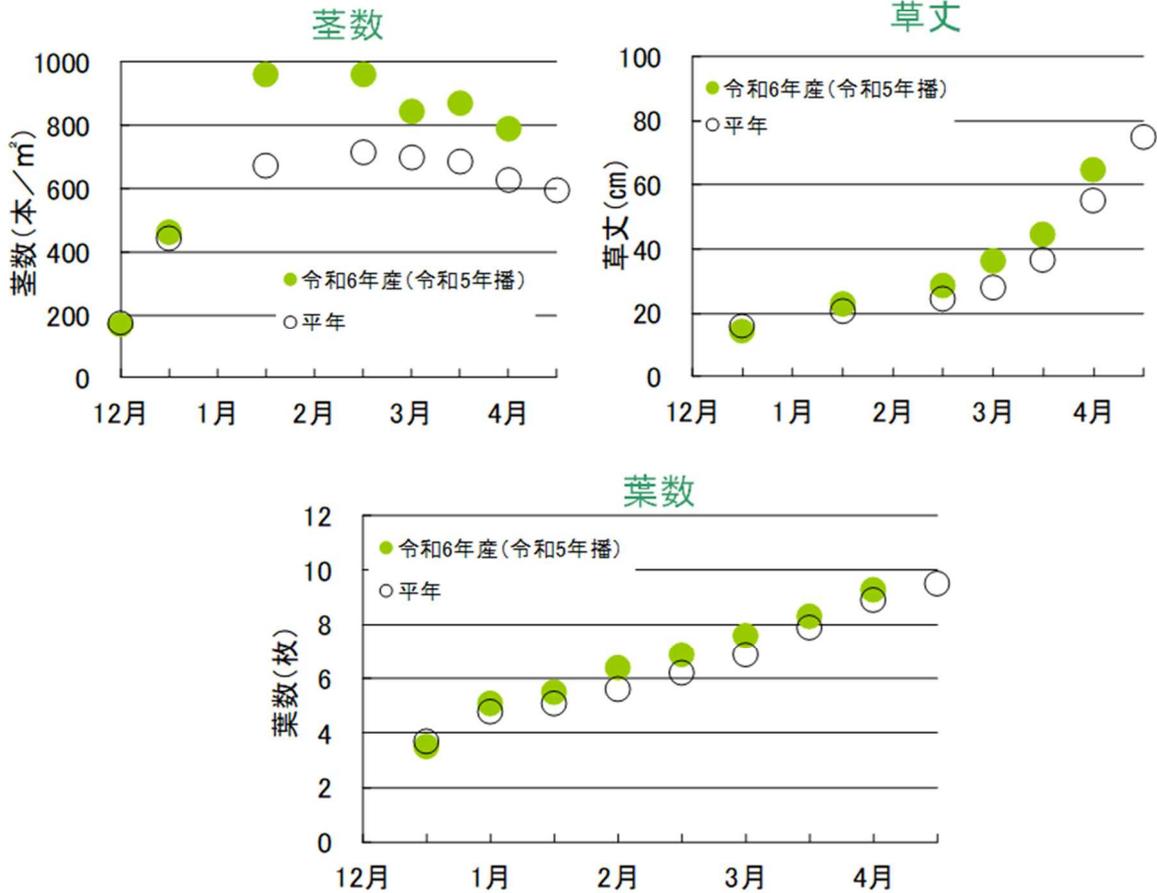


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

令和6年産生育調査結果(3)

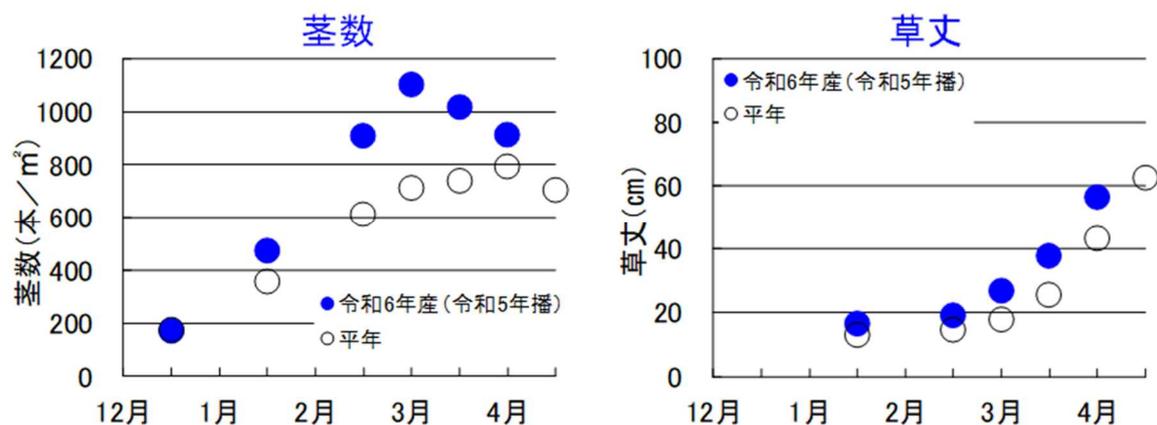
「農林61号」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播



※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。